

みんな みんな幸せ

～誰もが住み続けたい、訪れたい飯山市～

常田のりこ

未来に責任を持つ
持続可能な飯山市へ



みんなが幸せを実感できる飯山市へ

住んでいる人も、訪れる人も、
子どもも若者も高齢者も、
障がいのある人もない人も、
誰もが安心して暮らし、
自分らしく輝ける飯山市をめざします。



命と暮らしに寄り添い続けた経験

「子どもを育て、親を介護し、市役所で
沢山の声を聞いてきた私だからできる政治がある」

1. 医療の現場で

助産師・看護師として
命の誕生をサポート

2. 飯山市役所で33年

保健福祉課長・地域包括
支援センター所長として
暮らしを守る

3. 市政の場で

飯山市議会議員として
1期4年、
市民の声を届ける

資格：看護師、助産師、保健師、社会福祉士、ケアマネジャー等

実現するための「3つの約束」

対話する市政へ

市民との対話を
大切にし、
本当の声を聴く

現場を大切に する市政へ

生活の現場に
寄り添い、
市政に反映する

未来に責任を 持つ市政へ

将来世代に責任ある、
透明で持続可能な
財政運営

飯山を創る、8つの重点施策（マスタープラン）

育む（Nurture）

施策1：子育て支援・教育の充実

施策2：高齢者・障がい者支援

活かす（Revitalize）

施策3：人口減少対策の推進

施策4：地域経済の活性化

守る（Protect）

施策5：未来に責任を持つ市政

未来への種（Special Initiatives）

施策6：オーガニック給食（農業・観光・環境）

施策7：緩やかなまちなかづくり（駅前開発）

施策8：災害対応（誰もが安心できる備え）

ゆりかごから、穏やかな老後まで



施策1：子育て・教育

- 子どもの笑顔は地域の未来。
子育て・教育へ投資。
- 社会性と学びを育てる園・学校づくり。
- 長期休暇の子どもの昼食支援・
働きやすい環境づくり。

施策2：高齢者・障がい者

- 住み慣れた地域で、安心して
自分らしく暮らす。
- 飯山赤十字病院をみんなで支える。
- 医療・介護・福祉の人材確保と、
孤立を防ぐ居場所づくり。

人を呼び込み、地域経済を育む

施策3: 人口減少対策

- 奨学生就職応援金を年間10万円から20万円へ。
- 若者の「働く・挑戦する」を応援。
- Uターン・二地域居住・関係人口の増加。

施策4: 地域経済の活性化

- 「ないもの」ではなく「あるもの（農地、雪、自然）」を磨く。
- 遊休農地を「人を呼ぶ農地」へ。
- 6次産業化とインバウンド・市民生活の調和。



施策5：将来世代にツケを残さない、責任ある市政

人口減少時代に対応できる市役所へ転換。



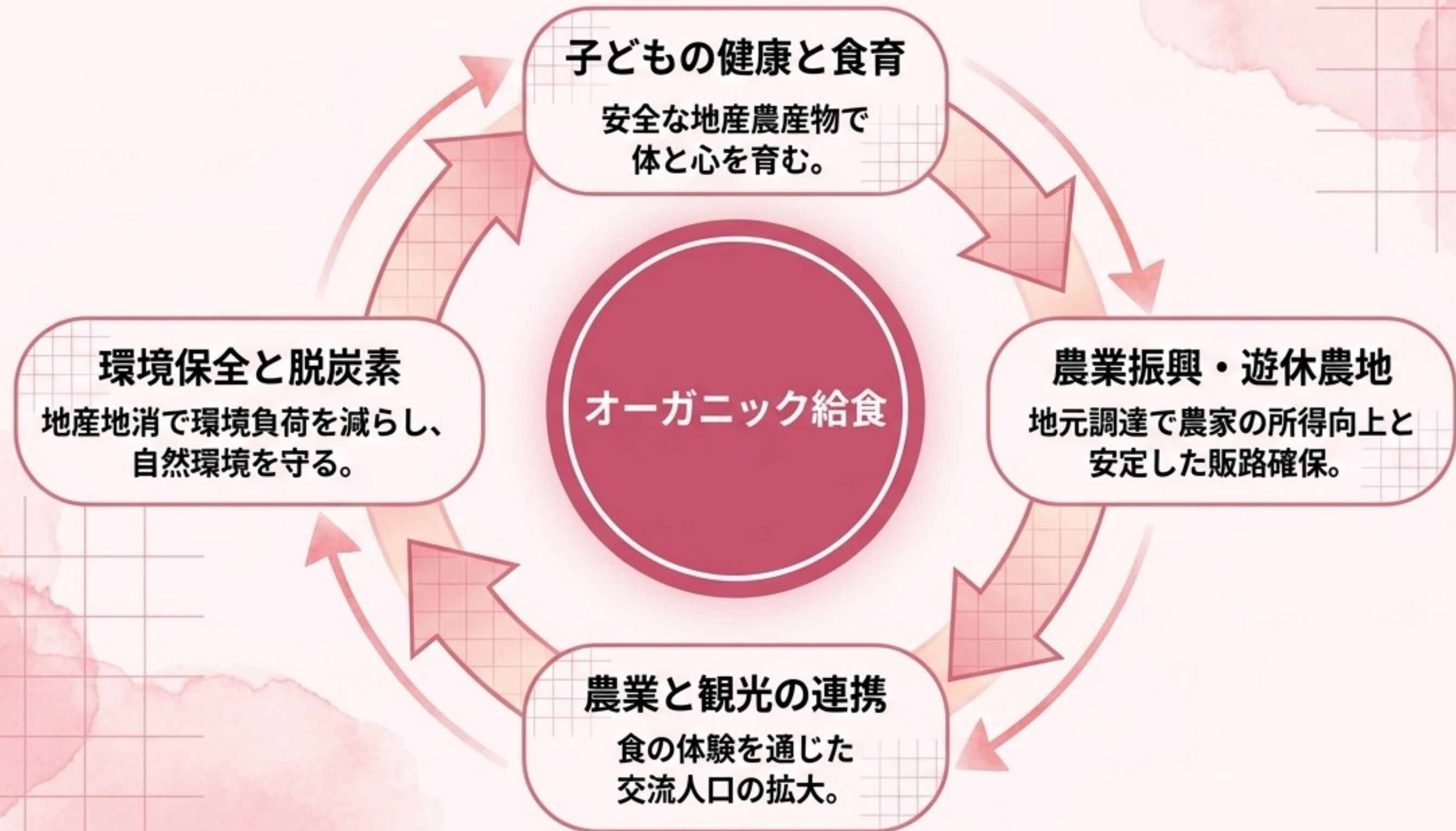
これまでと同じやり方を見直し、
行政の仕事や公共インフラを最適化。

水道・下水道を将来にわたって守る。

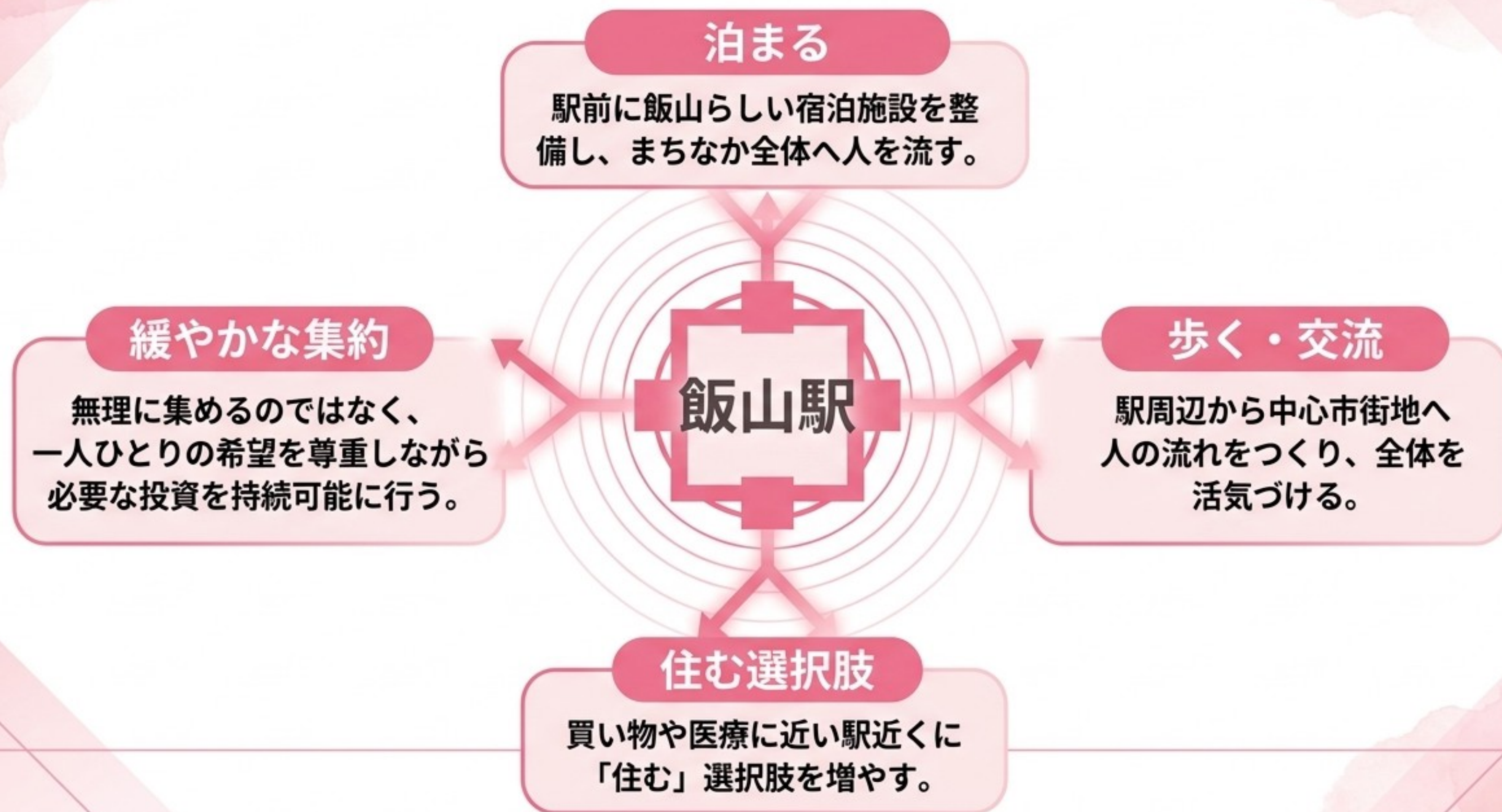
安全な道路・橋を未来につなげる。

市民の力を地域づくりに生かす。

施策6：給食からつながる、飯山の未来サイクル



施策7：駅前を核とした「緩やかなまちなかづくり」



施策8：災害時にも「誰もが安心できる」3つの備え



分散備蓄

道路寸断に備え、身近な場所に物資を分散配置。



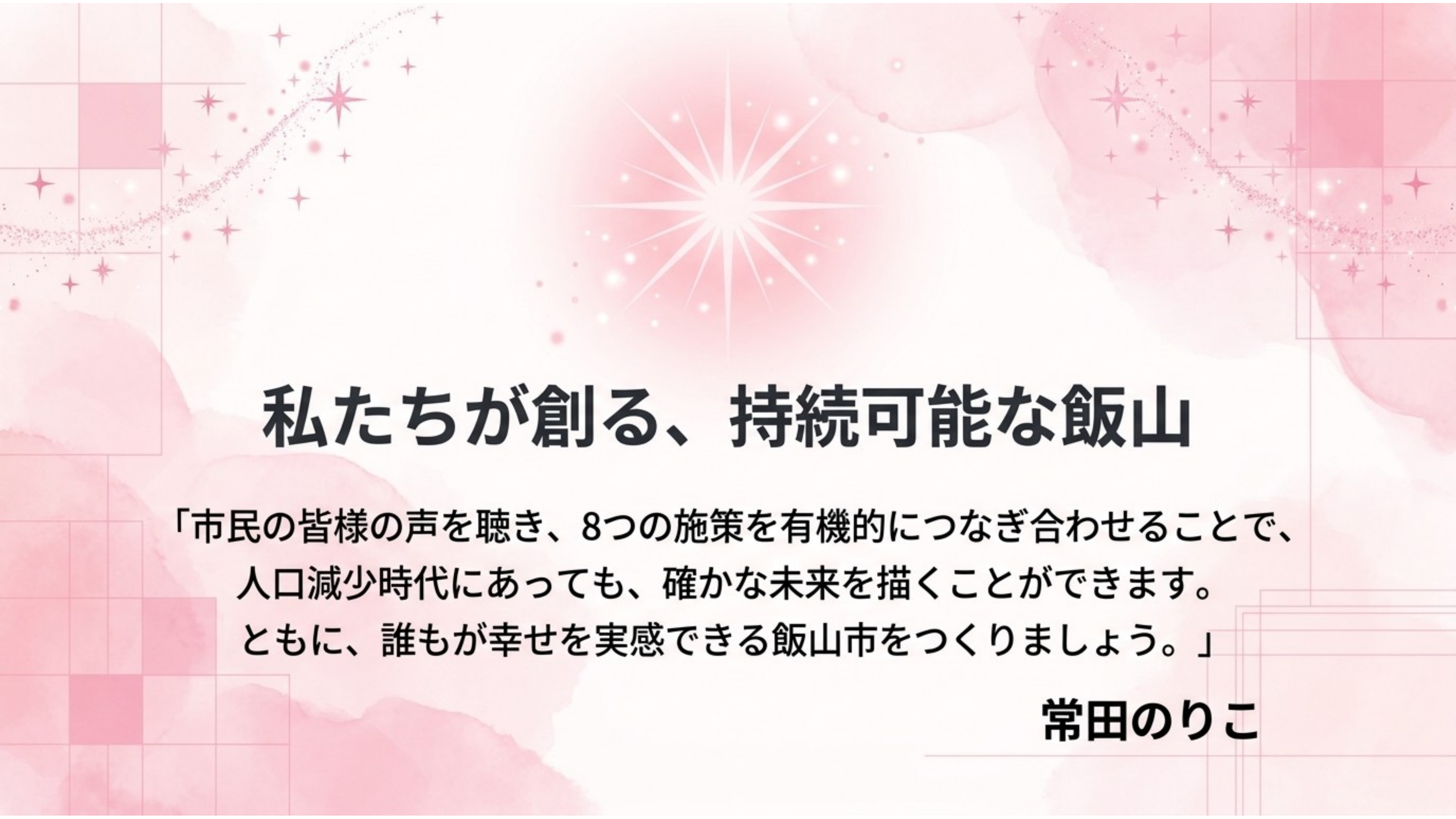
妊産婦・乳幼児の避難先

ホテル・旅館と協定を結び、
安心して過ごせる
専用の避難先を確保。



介護施設の広域連携

災害時でも介護を止めないため、
近隣自治体や事業者との
応援体制を構築。



私たちが創る、持続可能な飯山

「市民の皆様の声を聴き、8つの施策を有機的につなぎ合わせることで、人口減少時代にあっても、確かな未来を描くことができます。ともに、誰もが幸せを実感できる飯山市をつくりましょう。」

常田のりこ